

令和7年12月1日

令和7年度

倉吉市水道事業会計及び下水道事業会計

補正予算書

倉吉市上下水道局

## 目 次

### 【水道事業会計】

倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）	1～2
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	3
給与費明細書	4
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	5
倉吉市水道事業予定貸借対照表	6～7
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	8
倉吉市水道事業会計に関する書類の注記	9～12
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	13～14

### 【下水道事業会計】

倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）	15～16
倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画	17～18
給与費明細書	19
倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）	20
倉吉市下水道事業予定貸借対照表	21～22
倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	23
倉吉市下水道事業会計に関する書類の注記	24～27
倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書	28～30

## 議案第74号

### 令和7年度倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）

#### （総則）

第1条 令和7年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

#### （業務の予定量の補正）

第2条 令和7年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3）建設改良事業			
イ 配水工事	507,664千円	2,854千円	510,518千円
ロ 施設改良工事	139,174千円	△ 9,100千円	130,074千円

#### （収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	897,706千円	△ 12,121千円	885,585千円
第2項 営業外収益	111,234千円	△ 12,121千円	99,113千円
支 出			
第2款 水道事業費用	812,167千円	△ 1,103千円	811,064千円
第1項 営業費用	758,961千円	596千円	759,557千円
第2項 営業外費用	49,556千円	△ 1,699千円	47,857千円

#### （資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 383,413千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 50,832千円、当年度分損益勘定留保資金 269,044千円及び建設改良積立金 63,537千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 365,167千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 48,794千円、当年度分損益勘定留保資金 136,718千円及び建設改良積立金 179,655千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	484,342千円	12,000千円	496,342千円
第5項 出資金	0千円	12,000千円	12,000千円
支 出			
第4款 資本的支出	867,755千円	△ 6,246千円	861,509千円
第1項 建設改良費	672,217千円	△ 6,246千円	665,971千円

#### （議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第5条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「203,377千円」を「203,137千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第6条 予算第10条第2号に定めた児童手当のための一般会計からの補助金の額「1,760千円」を「2,610千円」に改め、同条第3号に定めた簡易水道事業に係る減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「20,064千円」を「7,093千円」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第7条 予算第11条に定めた繰越利益剰余金の処分額「64,537千円」を「182,655千円」に改め、同条第2号に定めた建設改良積立金の額「61,537千円」を「179,655千円」に改める。

(たな卸資産購入限度額の補正)

第8条 予算第12条に定めたたな卸資産の購入限度額「2,972千円」を「4,976千円」に改める。

令和7年12月1日提出

倉吉市長 広田 一恭

令和7年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入				単位 千円
款	項	目	補正額	備考
1 水道事業収益			△ 12,121	
	2 営業外収益		△ 12,121	
	3 他会計補助金		△ 12,121	

支出				単位 千円
款	項	目	補正額	備考
2 水道事業費用			△ 1,103	
	1 営業費用		596	
		1 原水及び浄水費	1,578	
		2 配水及び給水費	△ 1,897	
		4 業務費	154	
		5 総係費	△ 133	
		7 資産減耗費	894	
	2 営業外費用		△ 1,699	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	△ 1,699	

資本的収入及び支出

収入				単位 千円
款	項	目	補正額	備考
3 資本的収入			12,000	
	5 出資金		12,000	
		1 他会計出資金	12,000	

支出				単位 千円
款	項	目	補正額	備考
4 資本的支出			△ 6,246	
	1 建設改良費		△ 6,246	
		1 配水工事費	2,854	
		2 施設改良費	△ 9,100	

## 給与費明細書

### 1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	29 (3)	75	98,397	71,114	169,586	33,551	203,137
補正前	15	29 (4)	75	101,524	69,079	170,678	32,699	203,377
補正額	0	0 (△1)	0	△ 3,127	2,035	△ 1,092	852	△ 240

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
		補正後	3,258	1,665	275	8,580
	補正前		3,132	1,203	296	8,424
	補正額		126	462	△ 21	156

手当の内訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
		補正後	22,329
	補正前		22,868
	補正額		△ 539

### ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	29 (0)	75	91,346	68,086	159,507	31,813	191,320
補正前	15	29 (1)	75	94,473	66,051	160,599	30,961	191,560
補正額	0	0 (△1)	0	△ 3,127	2,035	△ 1,092	852	△ 240

#### 備考

- 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 2 職員数欄( )書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 3 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、下水道事業会計と按分している。
- 4 一般職 29 人のうち 12 人の給与費は、下水道事業会計と按分している。

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
		補正後	3,258	1,665	155	8,569
	補正前		3,132	1,203	176	8,413
	補正額		126	462	△ 21	156

手当の内訳	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
		補正後	20,859
	補正前		21,398
	補正額		△ 539

### 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 3,127	その他の増減分		△ 3,127	会計間異動等による増減
手 当	2,035	その他の増減分		2,035	会計間異動等による増減

令和7年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）  
 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位 千円

1 営業収益			
(1) 納水収益	702, 858		
(2) 受託工事収益	77		
(3) その他営業収益	<u>12, 194</u>		
		715, 129	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	143, 674		
(2) 配水及び給水費	117, 186		
(3) 受託工事費	268		
(4) 業務費	51, 301		
(5) 総係費	94, 438		
(6) 減価償却費	329, 458		
(7) 資産減耗費	<u>5, 553</u>		
		<u>741, 878</u>	
営業利益（△は営業損失）			△ 26, 749
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1, 848		
(2) 県補助金	8, 268		
(2) 他会計補助金	9, 859		
(3) 長期前受金戻入	64, 973		
(4) 雑収益	<u>14, 136</u>		
		99, 084	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	32, 585		
(2) 雑支出	<u>1, 816</u>		
		<u>34, 401</u>	
			64, 683
経常利益			37, 934
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>2, 650</u>		
		<u>2, 650</u>	△ 2, 650
6 予備費			
(1) 予備費	<u>1, 000</u>		
			△ 1, 000
当年度純利益			34, 284
前年度繰越利益剰余金			468, 040
その他未処分利益剰余金変動額			<u>179, 655</u>
当年度未処分利益剰余金			<u>681, 979</u>

令和7年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表  
(令和8年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固 定 資 產

(1) 有形固定資産

イ 土 地	225,166,532
ロ 建 物	331,611,749
減価償却累計額	△ 239,953,609
ハ 構 築 物	15,178,254,689
減価償却累計額	△ 9,140,158,373
ニ 機 械 及 び 装 置	1,925,861,399
減価償却累計額	△ 1,432,129,479
ホ 車両運搬具	20,640,510
減価償却累計額	△ 17,108,523
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	41,426,715
減価償却累計額	△ 25,935,305
ト 建設仮勘定	96,636,000
有形固定資産合計	6,964,312,305
(2) 無形固定資産	
イ 施設利用権	2,430,753
ロ 電話加入権	221,800
ハ その他無形固定資産	0
無形固定資産合計	2,652,553
(3) 投資その他の資産	
イ 投資有価証券	200,000,000
投資その他の資産合計	200,000,000
固 定 資 產 合 計	7,166,964,858

2 流 動 資 產

(1) 現金・預金

1,018,710,190

(2) 未 収 金

17,206,080

貸倒引当金

16,885,080

(3) 貯 藏 品

△ 321,000

10,560,311

流 動 資 產 合 計

1,046,155,581

資 產 合 計

8,213,120,439

単位 円

## 負 債 の 部

## 3 固定負債

## (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,832,873,257</u>
-----------------------	----------------------

企業債合計

2,832,873,257

## (2) 引当金

イ 退職給付引当金	<u>194,044,689</u>
-----------	--------------------

引当金合計

194,044,689

固定負債合計

3,026,917,946

## 4 流動負債

## (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>204,992,141</u>
-----------------------	--------------------

企業債合計

204,992,141

## (2) 未払金

6,977,200

## (3) 引当金

イ 賞与引当金	12,933,000
---------	------------

ロ 法定福利費引当金	<u>2,645,000</u>
------------	------------------

引当金合計

15,578,000

## (4) 預り金

10,278,432

流動負債合計

237,825,773

## 5 繰延収益

## (1) 長期前受金

イ 国県補助金	323,448,602
---------	-------------

△ 収益化累計額	<u>138,847,302</u>
----------	--------------------

184,601,300

ロ 他会計補助金	654,710,477
----------	-------------

△ 収益化累計額	<u>530,630,537</u>
----------	--------------------

124,079,940

ハ 受贈財産評価額	284,350,543
-----------	-------------

△ 収益化累計額	<u>207,562,986</u>
----------	--------------------

76,787,557

二 工事負担金	1,402,562,994
---------	---------------

△ 収益化累計額	<u>988,420,936</u>
----------	--------------------

414,142,058

799,610,855

長期前受金合計

799,610,855

繰延収益合計

4,064,354,574

負債合計

## 資本の部

## 6 資本金

3,084,495,395

## 7 剰余金

## (1) 資本剰余金

イ 他会計補助金	710,779
----------	---------

ロ 受贈財産評価額	<u>6,423,135</u>
-----------	------------------

6,423,135

7,133,914

資本剰余金合計

## (2) 利益剰余金

イ 減債積立金	96,000,000
---------	------------

ロ 利益積立金	4,000,000
---------	-----------

ハ 建設改良積立金	275,157,379
-----------	-------------

ニ 当年度未処分利益剰余金	681,979,177
---------------	-------------

275,157,379

681,979,177

1,057,136,556

利益剰余金合計

剰余金合計

1,064,270,470

4,148,765,8658,213,120,439

資本合計

負債資本合計

令和7年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位 円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 当年度純利益		34,284,000	
(2) 当年度分損益勘定留保資金			
イ 減価償却費	329,458,000		
ロ 固定資産除却費	5,453,000		
ハ 長期前受金戻入額(△)	△ 64,973,000		
当年度分損益勘定留保資金 計		269,938,000	
(3) 引当金の増加・減少(△は減少)			
イ 退職給付引当金の増減額	13,400,913		
ロ 賞与引当金の増減額	87,901		
ハ 法定福利費引当金の増減額	50,884		
二 貸倒引当金の増減額	100,378		
引当金の増加・減少 計		13,640,076	
(4) 資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)			
イ 未収金の増減額(△は増加)	7,608,169		
ロ 未払金の増減額(△は減少)	△ 173,983,604		
ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	69,000		
資産及び負債の増減 計		△ 166,306,435	
(5) その他業務活動以外のもの			
イ 受取利息及び受取配当金(△)	△ 1,848,000		
ロ 支払利息	32,585,000		
その他業務活動以外のもの 計		30,737,000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 小計			182,292,641
(6) 投資活動、財務活動以外のもの			
イ 利息及び配当金の受取額	1,848,000		
ロ 利息の支払額(△)	△ 32,585,000		
その他業務活動以外のもの 計		△ 30,737,000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 計			151,555,641
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)		△ 610,568,000	
(2) 国県補助金による収入		30,303,000	
(3) 他会計補助金による収入		31,394,000	
(4) 工事負担金による収入		19,376,000	
投資活動によるキャッシュ・フロー 計			△ 529,495,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 他会計貸付金の返済による収入		28,897,318	
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		396,900,000	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 194,536,501		
(4) 他会計からの出資による収入		12,000,000	
財務活動によるキャッシュ・フロー 計			243,260,817
4 資金増減額(△は減少)			△ 134,678,542
5 資金期首残高			1,153,388,732
6 資金期末残高			1,018,710,190

# 令和7年度 倉吉市水道事業会計に関する書類の注記

## 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）

移動平均法による原価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	15～50年
	構築物	10～60年
	機械及び装置	6～20年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	2～20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	42年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

### (3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したものうち水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
  - イ 消費税及び地方消費税の会計処理  
税抜方式
- (5) 会計方針の変更  
当年度該当事項なし
- (6) 表示方法の変更  
当年度該当事項なし

## 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

- (1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）
  - イ 現物出資の受入による資産の取得  
当年度該当事項なし
  - ロ 資産の交換  
当年度該当事項なし
  - ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得  
当年度該当事項なし
  - ニ PFI契約等による資産の取得  
当年度該当事項なし

## 3 予定貸借対照表等に関する注記

- (1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務
  - イ 担保に供している資産  
当年度該当事項なし
  - ロ 担保に係る債務  
当年度該当事項なし
- (2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項  
当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、453,796,175円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、60,594,959円である。）
- (3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項
  - イ 保証債務に関する事項  
当年度該当事項なし
  - ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項  
当年度該当事項なし

#### 4 セグメント情報に関する注記

##### (1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに地方公営企業法の規定の全部を適用した簡易水道事業を行っていることから、「上水道事業」、「簡易水道事業」の2つを報告セグメントとしている。

##### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで） 単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	646,781	68,348	715,129
営業費用	622,089	119,789	741,878
営業損益	24,692	△ 51,441	△ 26,749
経常損益	61,648	△ 23,714	37,934
セグメント資産	6,869,976	1,343,144	8,213,120
セグメント負債	3,180,018	884,336	4,064,354
その他の項目			
一般会計補助金	5,336	37,468	42,804
一般会計出資金	12,000	0	12,000

#### 5 減損損失に関する注記

##### (1) 減損の兆候について

###### イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、上水道事業と簡易水道事業それぞれの固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、報告セグメントごとの固定資産グループとしている。

###### ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

###### ハ 減損損失を認識するに至らなかつた理由

当年度該当事項なし

##### (2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

### (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 860,000円

1年超 0円

計 860,000円

## 7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

## 8 その他の注記

### (1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 220,622円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

退職給付当年度該当事項なし

ハ 賞与引当金

当年度において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 12,845,099円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 2,594,116円を取り崩した。

## 令和7年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

## 収益的収入及び支出

単位 千円

## 収 入

款 项	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1 水道事業収益			897,706	△ 12,121	885,585	
2 営業外収益			111,234	△ 12,121	99,113	
	3 他会計補助金		21,980	△ 12,121	9,859	
		一般会計補助金	21,980	△ 12,121	9,859	児童手当補助金 850 簡易水道事業資本費等補助金 (利息等分) △ 971 上水道事業補助金 △ 12,000

## 支 出

単位 千円

款 项	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2 水道事業費用			812,167	△ 1,103	811,064	
1 営業費用			758,961	596	759,557	
	1 原水及び浄水費		149,449	1,578	151,027	
	給料		19,690	△ 421	19,269	一般職給
	手当		9,131	△ 156	8,975	期末及び勤勉手当ほか
	賞与引当金繰入額		2,754	△ 62	2,692	
	法定福利費		5,902	274	6,176	共済組合負担金
	法定福利費引当金繰入額		565	△ 3	562	
	動力費		53,164	1,946	55,110	水源地電力料
	2 配水及び給水費		121,458	△ 1,897	119,561	
	給料		32,172	△ 1,614	30,558	一般職給
	手当		14,427	△ 236	14,191	期末及び勤勉手当ほか
	賞与引当金繰入額		3,328	△ 44	3,284	
	法定福利費		9,356	△ 38	9,318	共済組合負担金
	法定福利費引当金繰入額		657	35	692	
	4 業務費		55,439	154	55,593	
	給料		4,548	△ 238	4,310	一般職給
	手当		1,511	384	1,895	期末及び勤勉手当ほか
	賞与引当金繰入額		631	△ 24	607	
	法定福利費		1,228	34	1,262	共済組合負担金
	法定福利費引当金繰入額		131	△ 2	129	
	5 総係費		98,207	△ 133	98,074	
	給料		22,374	△ 1,289	21,085	一般職給
	手当		9,756	1,817	11,573	期末及び勤勉手当ほか
	賞与引当金繰入額		3,198	△ 211	2,987	
	法定福利費		6,873	△ 420	6,453	共済組合負担金
	法定福利費引当金繰入額		655	△ 30	625	
	7 資産減耗費		4,659	894	5,553	
	固定資産除却費		4,559	894	5,453	機械及び装置
2 営業外費用			49,556	△ 1,699	47,857	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費		34,284	△ 1,699	32,585	
	企業債利息		34,234	△ 1,699	32,535	

資本的収入及び支出

取 入

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3 資本的収入			484, 342	12, 000	496, 342	
5 出資金			0	12, 000	12, 000	
	1 他会計出資金		0	12, 000	12, 000	
		一般会計出資金	0	12, 000	12, 000	上水道事業分

支 出

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4 資本的の支出			867, 755	△ 6, 246	861, 509	
1 建設改良費			672, 217	△ 6, 246	665, 971	
	1 配水工事費		507, 664	2, 854	510, 518	
		給料	22, 740	435	23, 175	一般職給
		手当	9, 555	1, 316	10, 871	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3, 147	101	3, 248	
		法定福利費	6, 695	959	7, 654	共済組合負担金
		法定福利費引当金 繰入額	637	43	680	
	2 施設改良費		139, 174	△ 9, 100	130, 074	
		委託料	14, 377	3, 000	17, 377	東巣城町水源地ポンプ室外 防水工事詳細設計 3, 000
		工事請負費	124, 569	△ 12, 100	112, 469	東巣城町水源地ポンプ室外 屋根防水工事 △ 12, 100

## 議案第75号

### 令和7年度倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）

#### （総則）

第1条 令和7年度倉吉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

#### （業務の予定量の補正）

第2条 令和7年度倉吉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3）建設改良事業			
イ 管渠事業	436,753千円	△ 29,540千円	407,213千円
ロ ポンプ場事業	84,750千円	△ 9,830千円	74,920千円

#### （収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 下水道事業収益	2,412,342千円	8,729千円	2,421,071千円
第1項 営業収益	1,117,244千円	13,702千円	1,130,946千円
第2項 営業外収益	1,295,098千円	△ 4,973千円	1,290,125千円
支 出			
第2款 下水道事業費用	2,388,067千円	△ 11,601千円	2,376,466千円
第1項 営業費用	2,198,519千円	△ 9,766千円	2,188,753千円
第2項 営業外費用	185,848千円	△ 1,835千円	184,013千円

#### （資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 771,969千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 33,578千円及び当年度分損益勘定留保資金 738,391千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 791,752千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 60,811千円及び当年度分損益勘定留保資金 730,941千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	1,490,998千円	△ 59,153千円	1,431,845千円
第1項 企業債	1,095,400千円	△ 100千円	1,095,300千円
第2項 出資金	188,593千円	△ 19,283千円	169,310千円
第3項 国県補助金	187,151千円	△ 39,770千円	147,381千円
支 出			
第4款 資本的支出	2,262,967千円	△ 39,370千円	2,223,597千円
第1項 建設改良費	624,127千円	△ 39,370千円	584,757千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業費 (建設改良分)	374,700 千円	証書借入 又は 証券発行	年10.0% 以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内 (内 据置5年以内) その他は、借入先の融資条件による。 ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	374,600 千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「141,155円」を「142,740千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第7条 予算第10条第1号に定めた児童手当のための一般会計からの補助金の額「1,488千円」を「1,850千円」、第2号に定めた減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「712,051千円」を「708,491千円」に改める。

令和7年12月1日提出

倉吉市長 広田 一恭

令和7年度 倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

取 入

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
1 下水道事業収益			8,729	
	1 営業収益		13,702	
		1 下水道使用料	18,805	
		2 雨水処理負担金	△ 5,103	
	2 営業外収益		△ 4,973	
		1 国庫補助金	△ 1,451	
		3 他会計補助金	△ 3,198	
		4 長期前受金戻入	△ 324	

支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
2 下水道事業費用			△ 11,601	
	1 営業費用		△ 9,766	
		1 管渠費	38	
		2 ポンプ場費	113	
		3 処理場費	△ 2,325	
		4 水洗化普及費	114	
		5 業務費	230	
		6 総係費	△ 453	
		8 減価償却費	△ 7,585	
		9 資産減耗費	102	
	2 営業外費用		△ 1,835	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	△ 1,835	

資本的収入及び支出

収 入

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
3 資本的収入			△ 59,153	
	1 企業債		△ 100	
		1 企業債	△ 100	
	2 出資金		△ 19,283	
		1 他会計出資金	△ 19,283	
	3 国県補助金		△ 39,770	
		1 国県補助金	△ 39,770	

支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
4 資本的支出			△ 39,370	
	1 建設改良費		△ 39,370	
		1 管渠建設改良費	△ 29,540	
		2 ポンプ場建設改良費	△ 9,830	

## 給与費明細書

### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	22 (2)	75	68,621	50,848	119,544	23,196	142,740
補正前	15	22 (2)	75	69,612	48,619	118,306	22,849	141,155
補正額	0	0 (0)	0	△ 991	2,229	1,238	347	1,585

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
		補正後	2,701	1,375	726	15,784
	補正前		2,160	1,602	795	15,872
	補正額		541	△ 227	△ 69	△ 88

### ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	22 (0)	75	64,154	49,011	113,240	22,106	135,346
補正前	15	22 (0)	75	65,145	46,782	112,002	21,759	133,761
補正額	0	0 (0)	0	△ 991	2,229	1,238	347	1,585

#### 備考

- 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 2 職員数欄( )書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 3 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、水道事業会計と按分している。
- 4 一般職 22 人のうち、12 人の給与費は水道事業会計と按分している。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
		補正後	2,701	1,375	674	14,851
	補正前		2,160	1,602	743	14,939
	補正額		541	△ 227	△ 69	△ 88

### 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△ 991	その他の増減分		△ 991	会計間異動等による増減
手当	2,229	その他の増減分		2,229	会計間異動等による増減

令和7年度 倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）  
 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位 千円

<b>1 営業収益</b>			
(1) 下水道使用料	879,404		
(2) 雨水処理負担金	163,584		
(3) その他営業収益	<u>20</u>		
		1,043,008	
<b>2 営業費用</b>			
(1) 管渠費	148,598		
(2) ポンプ場費	30,015		
(3) 処理場費	108,779		
(4) 水洗化普及費	8,046		
(5) 業務費	57,951		
(6) 総係費	66,950		
(7) 流域下水道管理運営費負担金	449,581		
(8) 減価償却費	1,274,501		
(9) 資産減耗費	<u>961</u>		<u>2,145,382</u>
営業利益（△は営業損失）			△ 1,102,374
<b>3 営業外収益</b>			
(1) 国庫補助金	19,999		
(2) 県補助金	15,128		
(3) 他会計補助金	710,341		
(4) 長期前受金戻入	544,230		
(5) 雑収益	<u>398</u>		1,290,096
<b>4 営業外費用</b>			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	174,013		
(2) 雑支出	<u>10,009</u>		<u>184,022</u>
			<u>1,106,074</u>
経常利益			3,700
<b>5 特別損失</b>			
(1) 過年度損益修正損	<u>2,700</u>		<u>2,700</u>
			△ 2,700
<b>6 予備費</b>			
(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
当年度純利益			0
前年度繰越欠損金			189,349
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u>189,349</u>

令和7年度 倉吉市下水道事業予定貸借対照表  
(令和8年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地	242, 388, 295
ロ 建 物	546, 933, 938
減価償却累計額	△ 126, 546, 997
ハ 構 築 物	34, 079, 780, 736
減価償却累計額	△ 6, 686, 630, 917
ニ 機 械 及 び 装 置	1, 706, 540, 627
減価償却累計額	△ 796, 286, 419
ホ 車両運搬具	2, 210, 391
減価償却累計額	△ 971, 170
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	4, 638, 964
減価償却累計額	△ 985, 625
ト 建設仮勘定	266, 236, 338
有形固定資産合計	29, 237, 308, 161
(2) 無形固定資産	
イ 施設利用権	1, 117, 461, 858
ロ 電話加入権	4, 024, 000
ハ その他の無形固定資産	411, 056
無形固定資産合計	1, 121, 896, 914
(3) 投資その他の資産	
イ 出資金	500, 000
投資その他の資産合計	500, 000
固 定 資 產 合 計	30, 359, 705, 075

2 流 動 資 産

(1) 現金・預金

94, 059, 066

(2) 未 収 金

20, 621, 741

貸倒引当金

19, 543, 741

流 動 資 產 合 計

113, 602, 807

資 產 合 計

30, 473, 307, 882

単位 円

## 負 債 の 部

## 3 固 定 負 債

## (1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,080,589,914
ロ その他企業債	<u>8,994,326</u>
企業債合計	14,089,584,240
(2) 引 当 金	
イ 退職給付引当金	<u>42,985,300</u>
引当金合計	<u>42,985,300</u>
固 定 負 債 合 計	14,132,569,540

## 4 流 動 負 債

## (1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,605,673,173
ロ その他企業債	<u>6,040,937</u>
企業債合計	1,611,714,110
(2) 未 払 金	20,558,600
(3) 引 当 金	
イ 賞与引当金	9,032,000
ロ 法定福利費引当金	<u>1,888,000</u>
引当金合計	10,920,000
(4) 預 り 金	<u>9,102,860</u>
流 動 負 債 合 計	1,652,295,570

## 5 繰 延 収 益

## (1) 長期前受金

イ 国県補助金	11,035,701,962
収益化累計額	<u>△ 2,392,447,032</u>
ロ 他会計補助金	1,937,655,996
収益化累計額	<u>△ 460,371,084</u>
ハ 受贈財産評価額	1,556,662,407
収益化累計額	<u>△ 299,060,163</u>
ニ 受益者負担金分担金	1,608,218,302
収益化累計額	<u>△ 329,583,580</u>
ホ 工事負担金	39,561,004
収益化累計額	<u>△ 691,000</u>
長期前受金合計	<u>38,870,004</u>
繰 延 収 益 合 計	<u>12,695,646,812</u>

## 負 債 合 計

12,695,646,81228,480,511,922

## 資 本 の 部

## 6 資 本 金

2,065,901,208

## 7 剰 余 金

## (1) 資本剰余金

イ 国県補助金	97,954,219
ロ 他会計補助金	9,018,943
ハ 受贈財産評価額	2,994,544
ニ 受益者負担金分担金	<u>6,275,938</u>
資本剰余金合計	116,243,644

## (2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金	189,348,892
利益剰余金合計	<u>△ 189,348,892</u>
剰 余 金 合 計	<u>△ 73,105,248</u>

## 資 本 合 計

1,992,795,960

## 負 債 資 本 合 計

30,473,307,882

令和7年度 倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位 円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 当年度純利益		0	
(2) 当年度分損益勘定留保資金			
イ 減価償却費	1,274,501,000		
ロ 固定資産除却費	14,824,000		
ハ 長期前受金戻入額(△)	△ 544,230,000		
当年度分損益勘定留保資金 計		745,095,000	
(3) 引当金の増加・減少(△は減少)			
イ 退職給付引当金の増減額	9,427,571		
ロ 賞与引当金の増減額	157,818		
ハ 法定福利費引当金の増減額	87,684		
二 貸倒引当金の増減額	215,533		
引当金の増加・減少 計		9,888,606	
(4) 資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)			
イ 未収金の増減額(△は増加)	260,183,807		
ロ 未払金の増減額(△は減少)	△ 112,999,029		
資産及び負債の増減 計		147,184,778	
(5) その他業務活動以外のもの			
イ 支払利息	173,527,000		
その他業務活動以外のもの 計		173,527,000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 小計			1,075,695,384
(6) 投資活動、財務活動以外のもの			
イ 利息の支払額(△)	△ 173,527,000		
ロ 短期貸付けによる支出(△)	△ 1,000,000		
ハ 短期貸付金の返済による収入	1,000,000		
その他業務活動以外のもの 計		△ 173,527,000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 計			902,168,384
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)	△ 1,128,742,000		
(2) 無形固定資産の取得による支出(△)	△ 89,233,000		
(3) 国県補助金による収入	439,137,000		
(4) 他会計補助金による収入	7,841,000		
(5) 受益者負担金分担金による収入	6,852,000		
(6) 工事負担金による収入	3,363,000		
投資活動によるキャッシュ・フロー 計			△ 760,782,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 一時借入金の返済による支出(△)	△ 28,897,318		
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,450,100,000		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	△ 1,637,840,000		
(4) 他会計からの出資による収入	169,310,000		
財務活動によるキャッシュ・フロー 計			△ 47,327,318
4 資金増減額(△は減少)		94,059,066	
5 資金期首残高		0	
6 資金期末残高		94,059,066	

# 令和7年度 倉吉市下水道事業会計に関する書類の注記

## 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）

当年度該当事項なし

### (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	8～50年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～50年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	2～17年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	35年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

### (3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したものうち下水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理  
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

## 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得  
当年度該当事項なし
- ロ 資産の交換  
当年度該当事項なし
- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得  
当年度該当事項なし
- ニ PFI 契約等による資産の取得  
当年度該当事項なし

## 3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産  
当年度該当事項なし
- ロ 担保に係る債務  
当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、32,477,710円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、7,183円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

- イ 保証債務に関する事項  
倉吉市水洗便所改造資金融資要綱に基づき、金融機関から水洗便所改造資金の融資を受ける者の債務を保証している。保証すべき債務の当年度末残高見込額は、2,509,100円である。
- ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項  
当年度該当事項なし

#### 4 セグメント情報に関する注記

##### (1) 報告セグメントの概要

倉吉市下水道事業会計は、下水道法に基づく流域関連公共下水道である公共下水道、特定環境保全公共下水道と、それ以外の農業集落排水施設、林業集落排水施設を管理していることから「公共下水道事業（公共）」、「特定環境保全公共下水道事業（特環）」、「農業集落排水事業（農集）」、「林業集落排水事業（林集）」の4つを報告セグメントとしている。

##### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで） 単位 千円

項目	公共	特環	農集	林集	合計
営業収益	898,977	60,303	83,430	298	1,043,008
営業費用	1,628,302	127,159	387,101	2,820	2,145,382
営業損益	△ 729,325	△ 66,856	△ 303,671	△ 2,522	△ 1,102,374
経常損益	3,200	200	300	0	3,700
セグメント資産	22,638,317	1,884,232	5,929,815	20,944	30,473,308
セグメント負債	21,140,032	1,388,131	5,938,309	14,040	28,480,512
その他の項目					
雨水処理負担金	160,729	2,855	—	—	163,584
一般会計補助金	450,058	45,196	221,628	2,076	718,958
一般会計出資金	33,441	3,500	131,282	1,087	169,310

#### 5 減損損失に関する注記

##### (1) 減損の兆候について

###### イ 固定資産のグループ化の方法

下水道事業に使用している固定資産については、公共下水道、特定環境保全公共下水道それぞれの雨水及び污水施設並びに農業集落排水施設、林業集落排水施設それぞれの施設ごとに固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、それぞれの施設ごとの固定資産グループとしている。

###### ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

###### ハ 減損損失を認識するに至らなかつた理由

当年度該当事項なし

##### (2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### (2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

### (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 2,992,824円

1年超 4,975,080円

計 7,967,904円

## 7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

## 8 その他の注記

### (1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金 862,467円を取り崩した。

ロ 退職給付引当金

当年度該当事項なし

ハ 賞与引当金

当年度において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 8,874,182円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 1,800,316円を取り崩した。

## 令和7年度 倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書

## 収益的収入及び支出

単位 千円

取入 款項	目	節	補正前の額	補正額	計	備考
1 下水道事業収益			2,412,342	8,729	2,421,071	
1 営業収益			1,117,244	13,702	1,130,946	
	1 下水道使用料		948,537	18,805	967,342	
		下水道使用料	948,537	18,805	967,342	
	2 雨水処理負担金		168,687	△ 5,103	163,584	
		雨水処理負担金	168,687	△ 5,103	163,584	
2 営業外収益			1,295,098	△ 4,973	1,290,125	
	1 国庫補助金		21,450	△ 1,451	19,999	
		国庫補助金	21,450	△ 1,451	19,999	防災・安全社会資本整備交付金
	3 他会計補助金		713,539	△ 3,198	710,341	
		一般会計補助金	713,539	△ 3,198	710,341	資本費等補助金 公共下水道事業分 6,471 特定環境保全事業分 △ 7,713 農業集落排水事業分 △ 2,318 林業集落排水事業分 児童手当補助金 362
4 長期前受金戻入			544,554	△ 324	544,230	
		長期前受金戻入	544,554	△ 324	544,230	国県補助金 △ 1,391 他会計補助金 3 受贈財産評価額 807 受益者負担金及び分担 △ 434 工事負担金 691

## 支出 単位 千円

款項	目	節	補正前の額	補正額	計	備考
2 下水道事業費用			2,388,067	△ 11,601	2,376,466	
1 営業費用			2,198,519	△ 9,766	2,188,753	
	1 管渠費		141,731	38	141,769	
		手当	3,625	13	3,638	期末及び勤勉手当ほか
		法定福利費	2,375	22	2,397	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	130	3	133	
	2 ポンプ場費		32,256	113	32,369	
		手当	1,738	30	1,768	期末及び勤勉手当ほか
		法定福利費	894	80	974	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	82	3	85	
	3 処理場費		121,066	△ 2,325	118,741	
		給料	3,534	611	4,145	一般職給
		手当	1,923	640	2,563	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	483	113	596	
		法定福利費	1,072	308	1,380	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	96	31	127	
		委託料	62,815	△ 4,028	58,787	処理場保守管理ほか
	4 水洗化普及費		7,941	114	8,055	
		給料	4,178	1	4,179	一般職給
		手当	1,740	22	1,762	期末及び勤勉手当ほか
		法定福利費	1,244	87	1,331	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	118	4	122	
	5 業務費		61,414	230	61,644	
		給料	3,915	△ 193	3,722	一般職給
		手当	1,229	409	1,638	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	544	△ 19	525	
		法定福利費	1,057	34	1,091	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	112	△ 1	111	
	6 総係費		68,690	△ 453	68,237	
		給料	22,374	△ 1,289	21,085	一般職給
		手当	9,556	1,497	11,053	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,198	△ 211	2,987	
		法定福利費	6,873	△ 420	6,453	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金 繰入額	655	△ 30	625	
	8 減価償却費		1,282,086	△ 7,585	1,274,501	
		有形固定資産減価 償却費	1,214,427	△ 6,934	1,207,493	構築物 274 機械及び装置 △ 6,859 車両運搬具 △ 111 工具、器具及び備品 △ 238
		無形固定資産減価 償却費	67,659	△ 651	67,008	施設利用権（天神川流域下水道 建設事業負担金） △ 755 その他無形固定資産 104
	9 資産減耗費		859	102	961	
		固定資産除却費	859	102	961	機械及び装置
2 営業外費用			185,848	△ 1,835	184,013	
	1 支払利息及び 企業債取扱諸 費		175,848	△ 1,835	174,013	
		企業債利息	175,348	△ 1,835	173,513	

## 資本的収入及び支出

単位 千円

## 収 入

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3 資本的収入			1,490,998	△ 59,153	1,431,845	
1 企業債	1 企業債		1,095,400	△ 100	1,095,300	
			1,095,400	△ 100	1,095,300	
		下水道事業債	1,095,400	△ 100	1,095,300	建設改良分
2 出資金	1 他会計出資金		188,593	△ 19,283	169,310	
			188,593	△ 19,283	169,310	
		一般会計出資金	188,593	△ 19,283	169,310	公共下水道事業分 △ 17,460 特定環境保全事業分 △ 49 農業集落排水事業分 △ 1,774
3 国県補助金			187,151	△ 39,770	147,381	
	1 国県補助金		187,151	△ 39,770	147,381	
		国庫補助金	187,151	△ 39,770	147,381	防災・安全社会資本整備交付金

## 支 出

単位 千円

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4 資本的支出			2,262,967	△ 39,370	2,223,597	
1 建設改良費	1 管渠建設改良費		624,127	△ 39,370	584,757	
			421,710	△ 29,540	392,170	
		給料	23,488	△ 121	23,367	一般職給
		手当	11,782	274	12,056	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,318	△ 9	3,309	
		法定福利費	7,473	209	7,682	共済組合負担金ほか
		法定福利費引当金繰入額	668	17	685	
		委託料	50,246	7,700	57,946	モニュメント移設補償費 算定業務ほか
		工事請負費	318,622	△ 43,610	275,012	倉吉第11雨水幹線整備工事 △ 22,910 上井排水区函渠整備工事 △ 20,700
	2 ポンプ場建設改良費	補償金	1,000	6,000	7,000	物件移転補償金
		委託料	77,220	△ 9,830	67,390	上井雨水排水ポンプ場（耐震化・ 耐水化・機械電気）実施設計業務